

猪玉紙類廠所附近在住者、既報通り、争議團體集
魚、訪問を受ける一部の社員合意居たが約二十名、後
弟父兄の次、如き決議文ヲ會社ニ郵送セリ

決議文

「今日、共同印刷會社、争議を見ルニ全然漠然、沿路ヲ當ス
メントスルモナリ故ニ吾々は甚め又先づ争議團の同情シテ各等ノ
子弟、争議團中ハ懲意ナ心懲意ナ心持シテ絶対ニ罷業セシメサ
ルコトヲ期ス」

右从申一通一報候也

聲明書

弊社出版労働組合三協会工跳梁跋扈、積弊堪へシテ去月二十日臨時休業ヲ發表ヘル、餘
儀廿二日リタル顧末ニ付ニハ不取敢同月二十日附シ以テ得意先従業員並ニ大乃諸賢ノ前ニ衷
情シ搜瀝スル所アリタ爾奉會社當初、方針ニ經ニ準備ヲ調(二月一日ヨリ一部工場ノ作業
ヲ開始シ同下平版部十分活版部四分通)機械ノ運轉ヲ見ルニ到レリ然レ共争議團幹
部ハ今回ノ事件ヲ以テ組合勢力浮沈ヲ決エルモノシ必死ノ運動ニ依リ宣傳示威脅迫暴行
等アユル手段ヲ須キ多數善良ニル職工ニ工場復歸シ妨害シ日重又三週日ニ及タル今日
尚社會注視ノ的トす一面復歸ラ希望スル多數職工ニ生活ヲ脅威シ、アルハ會社當局トシテ直面
二虐ヘサル所茲ニ其後ノ経過一斑ヲ叙シ大方ノ了解ヲ仰ゲ所以ナリ

第一事件、緣由及び動機

右二件ノ是實ニ一概ヲ叙シタル其経緯ヲ明ニシル爲メ重ネテ凡ニ略述セニ

二會社、往來數次、爭議ニ際シ其ニ官業主トシテ定期刊行物ノ委託工業ヲ取扱ハル關係上毎ニ労働組
合ノ要求ヲ認容シテ得意先當面ノ損失ヲ辟ケサルヲ得サリシニシ場アリキ是レヤガテ一面ニ人労働組合
幹力ニ助長シ職工危慢懶惰ニ導キ西二人借金ヲ妄向並以上ニ増額セシニ事業ノ採算ヲ見ル能ハサル
止ニ作業ノ能率ヲ低下スルニ到レリ
(三労働組合ニ勢力助長スルニシレ彼等ハ組合ノ背景ニ依リテ職工個々雇用關係ニ在る客觀ニシテ二年一般
景氣消長事業ノ繁閑ニ依リ冗員按配ヲナスキ企業上當然ニ虚置王會社、爭議ノ端ヲ發
花シ顧慮ニテ容易ク手ラ下スコト能ハサル狀態ニアリキ
(三右ノ如キ禍根ニ在セニシ會社ハ昨年中既ニ事業トシテ立チ行カサル迄ノ省地ニ留リ屢々職工對
之共在共室ノ趣上日シテ說シテ其反省ヲ求メテ共労働組合幹部ハ共産主義ヲ志せルチニシテ資本
主義制段ヲ況阻シ現代ニ産業組織ヲ破壊セサレバ止マサル底ノ極端ニ鬼想ニ有シ此一理想ノ下ニ
組合員ヲ統率セヌタルモ七八根本利益テ會社ノ方針ト兩立シ難シ會社當局ノ國家產業前途前途